

# いなぶ支所だより

vol.020

令和7年6月10日発行

**稲武地区の人口と世帯数** (令和7年5月1日現在)

◆人口: 1,902 人 (前年同月比: 58 人減)

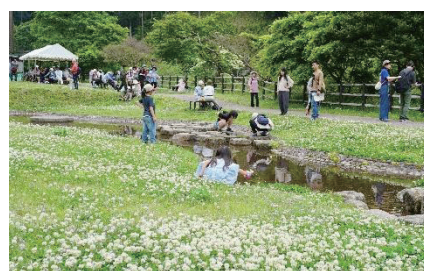
◆世帯数: 934 世帯 (前年同月比: 10 世帯減)

**空き家情報バンク制度** (令和7年5月15日現在)

◆入居者募集中の HP 掲載物件数: 9 件

◆令和7年度入居実績: 0 組 (0 名)

## ふるさとふれあいウォーキング



5月18日(日)に第19回目となる「ふるさとふれあいウォーキング歩かまい稲武」が開催され、稲武地区をはじめ豊田市の各地区、名古屋市、中津川市から406人が参加しました。

前日の準備段階では土砂降りで、開催できるかどうか心配でしたが、当日は雨も降らず、ウォーキングにはちょうど良い気候となりました。

豊田市合併20周年記念ということもあり、前 中日ドラゴンズ監督の 立浪和義 氏をゲストにお呼びするほか、電子スタンプラリーやオリエンテーリングなど、新たな取組が盛りだくさんのイベントとなりました。

## 養蚕ファンクラブ

稲武地区で続けてきた「稲武地区養蚕・製糸文化伝承事業実行委員会」は、新しく「いなぶシルクつながるプロジェクト」として生まれ変わりました。これからは、稲武の外にお住まいの方も含め、たくさんの方に養蚕を体験していただく「ファンクラブ」を中心に活動していきます。

4月19日(土)には、ファンクラブに入会された皆さんを稲武にお招きし、「いなぶまゆっこクラブ」から稲武の養蚕の歴史や、地域の紹介をしていただきました。

また、6月から始まる家庭用養蚕キットでの蚕の飼育について学び、実際に育てることへの関心や楽しみがふくらむようなひとときとなりました。





# 稲武の動きを見てみよう

## ＜いなぶラボ＞

ふるさとふれあいウォーキングにあわせて、NPO 稲武まちづくり協議会（以下「NPO」）は、いなぶラボにて稲武産木材を用いた体験型ワークショップを開催しました。



このワークショップには、4月に稲武の中学生と交流会を実施した豊田高専の学生が運営に参加し、ウォーキングイベントやNPOの活動を通じて、地域の良さや課題を肌で感じる機会になりました。

今後も交流をとおして、稲武地区についての理解を深めるとともに、地域課題に向き合い、その解決に資するツールの研究を稲武の中学生と共動して進める予定です。

## わくわく事業 活動紹介

### ◆ あじさい植栽と小径景観整備事業

稲武あじさい小径の会は、名倉川遊歩道を稲武の新名所「あじさいの小径」として、地区内外から多くの方が訪れる魅力ある場所にすることを目指して、あじさい植栽等の景観整備活動に取り組んでいます。

これまでの2年間の活動で、植栽したあじさいが根付き、面積も増えてきました。3年目の活動となる今年度は、仕上げの年として、あじさいの植栽面積をさらに増やすとともに、周辺の支障木の撤去等も行い、魅力的な遊歩道として広く紹介できるよう、活動を進めていきます。

皆さんも是非、名倉川遊歩道の散策にお出かけください。

団体：稲武あじさい小径の会  
代表：杉浦康仁（武節町）  
補助金額：324,000 円（原材料費、委託料等）



## 「山里ひとなる塾」開講！

（一社）おいでん・さんそんが事務局を務める「山里ひとなる塾（塾長：戸田 友介）」が、令和7年度もはじまりました。

稲武地域では、昨年度から、大野瀬町自治区がフィールドワークの受入れを行っています。5月24日（土）25日（日）に開催された、第1回講座「自分を知る・地域を知る」では、4人の塾生が、大野瀬を訪れ、地元の方との交流を通して山里の暮らしについて学びました。

山里ひとなる塾の活動について、詳しくは、こちらのQRコードからサイトをご覧ください。



豊田市社会福祉協議会稲武支所 住所：441-2521 豊田市桑原町中村5番地  
電話：82-2068 FAX：82-3604 MAIL：inabu@toyota-shakyo.jp



豊田市社協稲武支所  
ふくしキャラクター  
いなぼん

## 豊田市社会福祉協議会 稲武支所長からのごあいさつ



4月より支所長として着任をしました御所貝津在住の福田です。  
稲武での勤務は実に9年ぶりとなりますが、地域の皆さんに頼りにされる社会福祉協議会をめざし頑張っていきたいと思います。  
よろしくお願いします。

豊田市社会福祉協議会 稲武支所 支所長 福田晴仁

## ポジティブ21いなぶ（地域活動支援センター）の活動紹介

### 福祉×伝承文化の取り組みを行っています。



まゆの小物

令和6年から、古橋会様、まゆっこクラブ様のご協力を得て、地域の高齢者や子ども障がい者の方たちが参加し、まゆの小物づくりを始めています。

WRCをはじめ、稲武地区で開催されるイベントなどに参加し、まゆを通して地域文化継承を行っています。

今年度発足した「いなぶシルクつながるプロジェクト」へも参加予定です。

興味のある方、作ってみたい方は、ぜひ、ご連絡ください。

電話：82-2068

## 高齢者の何でも相談窓口！ いなぶ包括支援センター

いなぶ包括センターは、稲武地区の高齢者の方々が、住み慣れたご自宅で自分らしく生活していけるように、専門的知識に基づき、支援しています。

ご家族はもちろん、ご近所で気になる高齢者の方がいらっしやいましたら、お気軽にご相談ください。

ご相談内容に応じて、職員が状況の把握などを行います。

なお、ご相談内容について、口外はいたしません。

ご協力お願いいたします。

電話：82-2530





おでかけ予約バス 予約はこちら



82-3690

◆運行日時：月・水・金（午前8時～午後5時）

◆予約受付時間：午前8時～午後5時（利用する1時間前までに予約）



## イベント情報

### おいでんやな OPEN

- ◆日 時：7月12日（土）～9月末  
午前10時～午後4時
- ◆場 所：大野瀬町河川敷広場
- ◆内 容：鮎塩焼き・五平餅等の飲食販売、鮎の手づかみ体験等
- ◆問合せ：稲武観光やな開設委員会（090-2180-2289）



## 足助消防署 稲武出張所からのお知らせ

＜足助消防署 稲武出張所 82-3099＞



毎年 6月1日～30日は「土砂災害防止月間」です。

### ＜土砂災害から身を守る3つのポイント＞

- ① 住んでいる場所が「土砂災害警戒区域」なのを確認
- ② 雨が降り出したら土砂災害警戒情報に注意
- ③ 警戒レベル4で全員避難

皆さんも自分の地域の危険な場所を確認したり、避難場所までの経路を歩いてみたりするなど、万が一の事態に備えておきましょう。

出典：政府広報オンライン（<https://www.gov-online.go.jp/useful/article/201106/2.html>）



## 足助警察署からのお知らせ

＜足助警察署 62-0110＞

### 不法就労・不法滞在防止にご協力を！

令和6年に日本へ新規入国した外国人は、前年と比べ約43.2%増加するなか、不法残留者数は、前年と比べ約5.4%減少しました。

しかし、不法残留等の不法滞在者に対して、不法就労を斡旋するブローカーや就労が認められない外国人を雇用する事業主は後を絶ちません。

警察では、このようなブローカーや悪質な事業主の取締りを強化しています。不法就労者に関する情報提供は、足助警察署（62-0110）までお願いします。



掲載してほしい地域情報など、ご意見、ご要望等ございましたら、稲武支所までお寄せください

編集・発行／豊田市役所稲武支所

〒441-2513 愛知県豊田市稲武町竹ノ下1-1 / TEL 0565-82-2511 / FAX 0565-82-3272 / E-mail: inabu-shisho@city.toyota.aichi.jp

いなぶ支所だよりは豊田市 HP（トップページ→市政情報→地域活躍部→稲武支所）からもご覧になれます

＜豊田市 HP＞ <https://www.city.toyota.aichi.jp>